

くらしがたいへん、減る給料・年金

議員は町民の痛みをわかってほしい！

1月26日
町民選択の日

日本共産党

その思いをどう智文議員へ



住民アンケートへのご協力
ありがとうございます。
今後の活動に活かします。



国民健康保険
税が高すぎて
払うのが大変。

秘密保護法の強
行や憲法改悪の
動きが怖い。



農業の後を継い
でくれる人がいな
くて不安。

雪の捨て場が無
くて困っている。助
けてほしい。



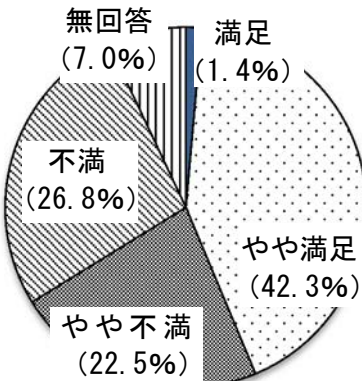
ごとう智文
町議会議員

プロフィール

1952年生まれ、町議3期。岩嶽寺在住。日本福祉大学卒業、友希学習塾塾長、元岩嶽雄山神社前立社壇氏子会顧問、元岩嶽寺区長。妻、子ども3人

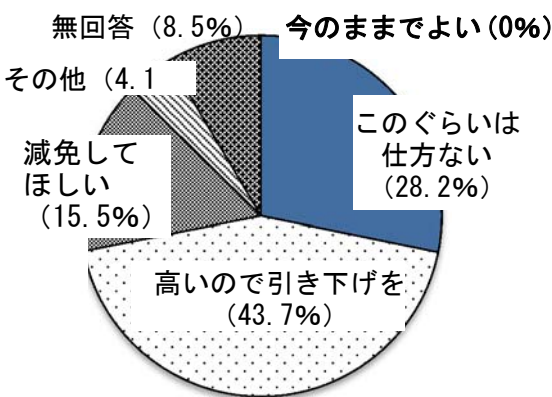
住民アンケート 結果の概要(12月31日現在)

町政に満足していますか？



「不満」「やや不満」の中では、「町長の自由になりすぎている」「福祉の方向を向かず、弱者の立場に立っていない」などの回答が。

国保税の負担について



その他の町政への要望が多いもの 生活環境について

- ①除雪問題
- ②水路の整備
- ③街灯の整備

子育て支援での要望

- ①保育時間の延長
- ②保育料の引き下げ
- ③学童保育の充実

みなさんの声を大切に、みなさんと
いっしょに取り組みます

国保税の引き下げを

町の国保税は、4年間で3回の引き上げで4割増に。低所得の家庭では、家計の2割もの負担です。町の一般会計から繰り入れも行って、引き下げをめざします。

中学3年までの医療費を完全無料に

町長は12月議会で、通院も中3まで拡充すると答弁。一方で、1000円までの負担を1割負担にすると発言。しかし、大多数の市町村では、自己負担もなくしています。

住宅リフォーム(修繕)助成制度で業者と町民を応援

住宅のリフォームの費用の一部を町が補助すれば、リフォームする人の負担も減り、業者は仕事が増えます。朝日町では昨年130件以上の申し込みで、47社が仕事を受けるなど経済波及効果は10倍以上です。

TPP 反対、減反補助金維持で担い手農家の育成を

農業は立山町の基幹産業の一つ。安倍自公政権が推し進めようとしているTPP交渉にはきっぱり反対し、減反補助金廃止を止めさせて、担い手農家を応援します。

固定資産税を引き下げて、町民負担軽減を

固定資産税引き上げの理由だった教育施設の充実は立山北部小学校の建設で一段落。毎年約5000万円の住民負担は軽減すべきです。

アンケートに寄せられた期待の声

議会の良識だ。
おってもらな
んたら困る。

大雨で大変な時
はすぐに飛んでき
てくれた。

町長にズバリと
言えるのはあ
んただけ。

安心して、暮らし続けられる立山町へ
引き続き全力でがんばります

立山民報

2014年1月号外

日本共産党立山町委員会と、
ごとう智文さんの活動を紹介します
日本共産党立山町委員会
電話 463-2244



「町民こそ主人公」です



議員の役割とは何でしょうか



ごとう智文
町議会議員

議員の仕事とは、一体どんなものなのでしょうか？
行政のチェック機能と住民の声や心を行政に届けることではないでしょうか。
議員の教科書ともいえるべき「議員必携」には「住民と行政との橋渡しをすべき議員は…声なき声をつかむこと」と書かれています。



○町民の願い、要望を町政に届け提案する

町民の方から要望が多い「中学生までの医療費の無料化」は、自民党会派などが反対し不採択に。しかし、その後もごとう議員が粘り強く議会でもとりあげ、入院医療費助成が実現。また、小学校の普通教室へのクーラー設置、岩嶽雄山神社のトイレ設置なども実現しました。

毎議会質問に立ち
ごとう議員4年間で16回

(全16回、ただし、2回しか質問チャンスがない補欠選挙当選者も含みます)

○ムダづかいをチェックする

この4年間に台湾など2回の海外視察。ごとう議員は「町民感情にあわない」と反対しました。また、雄山中学校の調理場を学校給食センターに統合するために1350万円を計上。建設した時は10年使えるといていたのに3年で壊すのはあまりにも乱暴です。

議会で議論に立たないのなら「議席」ではなく「座席」です

回数	議員数
16回	2人 ごとう議員含む
12回	2人
8回	2人
7回以下	8人

○町長にハッキリものが言える唯一の議席

家計に重い負担となっている国保税。これだけ高くなった原因は、国が支出していたお金を半分にまで減らしてきたからです。他の自治体では、一般会計からの繰り入れで住民負担を減らしていますが、町長は応じていません。ごとう議員は「それで住民の命が守れるのか」と町政のあり方をただしています。

○住民の相談に親身にこたえ、町民とともに行動する

記録的な豪雨となった昨年8月、栃津の下嵐川の暗きよが流木などでふさがり、周囲の車庫や田んぼに土砂などが流れ込む被害が。ごとう議員は町職員や消防団の皆さんと一っしょに、泥にまみれながらかき出し作業などに参加。「ごとうさんはすぐに来てくれる」との評判も広がっています。



町政でも、国政でも

自共対決

安倍自公政権の暴走ストップの願い、

日本共産党のごとう智文に託してください。



消費税増税、TPP交渉参加、秘密保護法…安倍自民党政権の暴走が止まりません。悪政が住民の生活を圧迫しているとき、その防波堤となるのが地方自治体・地方議会の役割です。

ごとう議員が
取り上げた
請願・陳情・条
例案など

	ごとう議員	他会派議員
オスプレイ配備・低空飛行訓練に反対する請願	賛成	反対
生活保護基準引き下げ反対の陳情	賛成	反対
消費税増税に反対する意見書、請願	賛成	反対
国民健康保険税の引き上げ条例改正	反対	賛成

住民の苦難軽減が「党是」の日本共産党の議員だからこそがんばることができます。

これからも全力でとりくみます — ごとう智文町